

第12次青森県職業能力開発計画（案）への意見の内容とそれに対する県の考え方

No	提出された御意見等	反映状況	御意見に対する考え方
1	まず製造業を重視するのは正しい。 製造業は多くの利益のみならず雇用も生みやすいため結果的に地域の生産力に多大な寄与をする。 したがって製造業の育成に力を入れることは正しい方向だと思われる。		以下に記載する御意見に対する県の考え方とおり。
	一方で、言うまでもないが人材だけあっても結局働く場所が無ければ外に出て行ってしまう。企業誘致も一つの手だろうが、それ以上に内側から雇用を創出するような環境整備が必要だろう。専門学校やVC内蔵の大学などによる起業支援の拡充が望ましいと思われる。 そもそも、なぜ技術者がその地域において重要なものにも関わらずこんなにも世の中技術者が少ないかという、もちろん技能の獲得が難しいというのがあるが、もう一つは給料が文系職と大差ないか下手したら少ないものであるからだろう。 多くの場合、技術者は会社への貢献に対して適切な対価が支払われていないように感じる。 会社への寄与を逐一アーカイブ化し、貢献度によって何らかのボーナスを支払う義務の制度が必要ではないか。	その他	いただいた御意見については、県の各種施策の取組の際に参考にさせていただきます。
2	訓練した内容が明確に金につながるということが重要です。夢では一般の人は参入してきませんし、地域も発展せずに衰退するだけです。キャリアパスに明確に収入アップの具体的内容を書くべきでしょう。	実施段階検討	本計画（案）において、キャリアパスの活用促進に取り組むこととしているため、いただいた御意見については、取組にあたっての参考にさせていただきます。

3	企業というのは企業がある場所に集まる。集積が有利だからだ。企業が無い中で企業を集めたいなら、税制優遇や起業の手続き簡略化、VCや投資ファンドなどで後押しする必要があるだろう。 ものづくりに関して言えば、部品がその地域で手に入ることは企業がそこに会社を置く重要なファクターとなりえる。実際、アジアのシリコンバレーと呼ばれる深圳の大きな強みがサプライチェーンにある。 ちなみに、深圳ではユニークな知的財産保護の制度があると言われる。少し長いが引用させてもらおうと、 (以下、引用部分省略)	その他	いただいた御意見については、県の各種施策の取組の際に参考にさせていただきます。
4	なんにせよ、優れたエコシステムの構築が結果的には地域全体の生産力の向上になるだろう。 むしろ人材の育成というよりも、エコシステム（環境）の構築こそが本質的なところかもしれない。 環境に人がやってくるのであって、人材が先行しているわけではない。	その他	いただいた御意見については、県の各種施策の取組の際に参考にさせていただきます。
5	指導者不足に関しては大学院生やリタイアした老年者をバイト感覚で雇う、くらいしか思い浮かばなかった。	その他	いただいた御意見は、本県における職業能力開発を進める上での参考にさせていただきます。
6	女性の人材育成に関しては、佐賀大学に出来たコスメティックサイエンス学環のような女性のなじみ深い分野の創設も一つの手だろう。具体的には、グッズやハンドメイド、料理やポーチといった日用品など。	実施段階検討	本計画（案）において、女性に対する職業能力開発に取り組むこととしているため、いただいた御意見については、取組にあたっての参考にさせていただきます。

7	これは技術職に限った話ではないものの、特に技術者は恋愛が苦手な傾向がある。婚活も忌避しがちだ。 したがって会社に対してお見合いのサービスを提供してあげることが技術者の幸福度増加と地域の出生率向上に寄与するかもしれない。結局のところ、自由恋愛では30%程度しかまともな恋愛ができないのだから。 話がそれてしまうのだが、現在でも大企業や公務員の未婚率は高いと言われる。将来に不安が無く経済的にもゆとりがあるのならば現代でも普通に結婚するのだろう。 そういう安心感は所得の安定性と高さによって生まれるが、疑似的には転職のしやすさでまかなえるかもしれない。 行政が技術者の専門や年齢をデータ化したデータベースを持ち、企業と連携して円滑な転職がしやすくなれば、技術者と企業の双方に恩恵があるだろうと思われる。ジョブ・カードと行政を媒介にして企業と労働者双方への通知、要望交換といったことができると思う。	その他	いただいた御意見については、県の各種施策の取組の際に参考にさせていただきます。
8	業務のデジタル化に関しては、最近ではバイブコーディングと呼ばれるAIによるwebページの制作がかなり実用的なため、バイブコーディングの訓練はありかもしれない。ただし、外部のツールを使わなければプログラミングできないというのはややリスクな人材だが。	実施段階検討	本計画（案）において、デジタル技術の進展に対応した公共職業訓練の実施に取り組むこととしているため、いただいた御意見については、取組にあたっての参考にさせていただきます。
9	小学校や中学校で啓発授業を定期的に関くのは良いことだが、そもそも文系を消すことで理系以外の退路を大幅に狭める、というのは強引な方法だろうか？ もはや現代においては文系はまったくの時代遅れの考えだと思ふのだが。 仮に文系を消したとしたら、文系に進むような奴はどうすればいいんだ、という非難の声が上がるのが予想されるが、しかし文系も理系もできない人に対してそのような声は今まであまり出ないのでポジショントークにすぎないだろう。 理系がまったくできないような人間でも組み立てなら少しの訓練でできるようになる。必ずしも理系がやる高度なモノづくりだけがモノづくりの全てではない。 まあ文系も完全になくすまではいかないまでも、定数を極端に絞るくらいの措置はしてもいいのではないか。	その他	いただいた御意見については、県の各種施策の取組の際に参考にさせていただきます。